

試聴会・訪問記掲載

河口無線冬のオーディオ三昧報告(2015.12.27)

河口無線では、ゴールデンウィーク、お盆休み、年末年始の休日などに合わせてオーディオ三昧という催しを行っています。ゴールデンウィーク、お盆休みに引き続き、冬のオーディオ三昧に行ってきました。開催要項は以下のとおりです。

河口無線オーディオ三昧

2015年12月26日～2016年1月11日【3Fハイフィデリティ試聴室】

<ラインアップ>

【第一システム】



JBL スピーカーシステム 4367WX ¥1,728,000 (ペア) ※1月5日(火)まで
アバロン スピーカーシステム DIAMOND ¥6,264,000 (ペア)



ヴィオラ プリアンプ カデンツァ ¥2,700,000



ヴィオラ パワーアンプ シンフォニー ¥3,348,000



エソテリック SACD プレーヤー K-01X ¥1,566,000



タスカム ワードクロックジェネレーター CG-1000 ¥162,000



リン ネットワークオーディオプレーヤー AKURATE-DS-K ¥972,000



当日のセッティング

【第二システム】



タンノイ スピーカーシステム ターンベリー/GR ¥972,000 (ペア)



ラックスマン 管球式パワーアンプ MQ-300 ¥1,728,000



ラックスマン 管球式プリアンプ CL-38u ¥345,600



ラックスマン SACD プレーヤー D-08u ¥1,188,000



当日のセッティング

【第三システム】



ファルコン スピーカーシステム Model-401 ¥518,400 (ペア)



ラックスマン プリアンプ C-900U ¥1,188,000



ラックスマン パワーアンプ M-900U ¥1,188,000



マランツ SACD プレーヤー SA-11S3 ¥480,000



当日のセッティング

<試聴の経過>

第一システム

アバロンのダイヤモンドでなく、JBLの4367WXをリンのネットワークプレーヤーAKURATE-DS-Kからジャズが再生されていました。先日の[ハーマンのマークレビンソンとJBLの試聴会](#)より4367WXの鳴りっぷりの抜けの良さが目立ちました。

第二システム

タンノイのスピーカーとMQ-300という黄金の組み合わせを期待して行っただけですが、持参したCDの音の粒立ちとか抜けの良さが聴き取れませんでした。

第三システム

ファルコンというスピーカーは初めて聞くブランド名ですが、日本のメーカーだそうで、試聴会が計画されています。持参したCD2枚のいずれもが第二システムより魅力的で、無指向性特有の音場の広がり感が心地よく聴けました。

以上